浜岡原子力発電所3号機 サービス建屋換気空調系屋外ダクトの つなぎ部からの放射性物質を含まない空気の漏えいについて

2018年11月21日

発生場所

3号機 サービス建屋屋上(放射線管理区域外)

発生年月日

2018年11月21日

2018年11月20日、14時50分頃、3号機主排気ダクトの塗装作業に立会っていた当社社員が、サービス建屋屋上において、主排気ダクトカバーに腐食を確認するとともに当該腐食部より空気が流出していることを確認しました。この際、建屋内の換気放射線モニタ、排気筒モニタおよびモニタリングポストの指示値に有意な変化がないことおよび腐食箇所に放射性物質による汚染がないことを確認しました。

発生時の状況

本日、当該腐食部からの空気の流出元を調査するために、主排気ダクトカバーを取り外し、当社社員が内部の主排気ダクトを確認した結果、ダクトつなぎ部に複数の腐食孔を確認するとともに、腐食孔から空気が漏えいしていることを確認しました。漏えいのあった主排気ダクトは、建屋内の空気をフィルタに通した後、排気筒へ導くためのものであり、漏えい箇所付近についても汚染が無いことを確認しています。また、前日からのモニタ指示にも有意な変化がないことも確認しています。

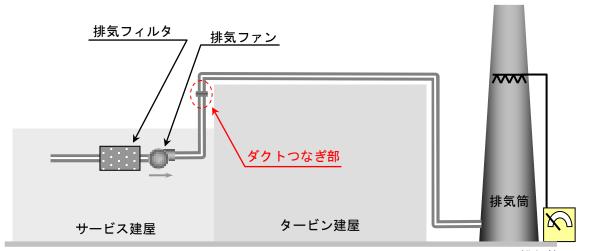
今後、腐食孔からの漏えいを防止するため、復旧措置を講じてまいります。

放射能の影響

本事象による外部への放射能の影響はありません。

お知らせ基準

「表 2-17 その他の事象であって、公表が望ましいと判断したもの」に該当します。



主排気ダクトの概略図

排気筒モニタ

以 上